



自分探しの旅 ～realize (気づき)～

令和7年度1年部学年日より
令和8年2月4日(水)
文責 学年主任 青木佑介

学校の様子

2月テストを来週に控え、授業で分からないところをそのままにせず、休み時間になっても仲間と学習している姿が見られるようになりました。2年生に進級する前に、学習のまとめをしておこうと力を入れているのは素晴らしいことだと思います。自主学习ノートの取り組むページ数が増えた生徒も多くいます。

生徒会では、3月12日(水)に行われる3年生を送る会の準備を、生徒会本部役員を中心にを行っています。在校生は、「友～～旅立ちの時～」という合唱曲を3年生に送ります。それにともない1年生では、学年委員を中心にパート練習を行っています。主体的に合唱練習に取り組み、日々上達しています。当日がとても楽しみです。

授業参観のお知らせ

1月24日にマチコミで、2月19日に行われる授業参観のお知らせをお送りしました。当日は、生徒一人一人が自分の興味のある職業について調べたことを発表します。9つの会場に生徒たちが分かれ、1人3分の持ち時間で発表予定です。なお、授業参観後、各学級で学級懇談会を行います。御多忙とは存じますが、御出席の程よろしくお願ひします。

SNSの使い方について

先週、学年集会を開き、SNSに関するトラブルや危険性について話をしました。話をした内容は以下の通りです。

1. 許可なく人の写真を撮らないこと。SNSに載せない。
軽い気持ちで撮った写真がきっかけで、からかいや悪口が始まることもある。
写真や動画は一度ネットにあがると完全には消えない。
スクリーンショットされれば、一生残る(消したら終わりではない)
2. SNSでの誹謗中傷をしてはいけない。
言葉だけの世界では、たとえ短い言葉でも簡単に人を傷つける。
SNSが原因で不登校になったり命を落とす選択をしたりする中学生も少なくない。
「冗談だった」は通用しない。
3. SNSに投稿するということは、不特定多数の人に公開していることと同義。
鍵アカウントにしてあっても投稿した内容が漏洩し、大きな事件になったことがある。
ストーリーなどの24時間で消えるものも、スクリーンショットされればずっと残る。
制服、建物、景色などから住所の特定につながる。
4. SNS上の問題は、学校は基本的に助けてあげられない。
(学校では拡散した画像などの完全な削除はできない。これは警察も同じ。)
SNSで起きたトラブルは、スマートフォンなどの情報端末を扱うあなた自身と家庭の責任。

スマートフォンやSNSによるトラブルは、日本各地で起きており、その件数は増加しています。昨年度の入学説明会時に弁護士の塩谷さんから講話もいただきましたが、改めて使い方について御家庭で話をさせていただきますようお願いいたします。